

高橋・下山ゼミの学生が三井アウトレットパーク 札幌北広島での デイサービス利用者との交流イベントに参加しました

2024年6月5日(水)、三井アウトレットパーク 札幌北広島で行われたデイサービスセンター利用者との交流イベント「三井アウトレットパーク 札幌北広島へ行こう!」に参加しました。このイベントは社会福祉法人厚仁会清幌園里塚緑ヶ丘デイサービスセンターの利用者の方と、本学福祉マネジメント学科の高橋由紀講師・下山美由紀講師のゼミ生(4年生5名)が制作体験やお買い物サポートをしながら交流するもので、三井アウトレットパーク 札幌北広島様主催のもと行われました。学生は、ゼミ活動の一環として、デイサービス利用者さんたちが楽しんでいただけるよう、制作物やお揃いのTシャツなどを事前に準備して会場へ向かいました。当日は学生とデイサービス利用者の方がペアになり、折り紙や紙コップを使用して、風鈴や風車などを制作しました。また、三井アウトレットパーク 札幌北広島内で一緒にお買い物を楽しみました。参加した学生たちは、実習以外での自由な交流をととても楽しんでいました。



【北広島市連携事業】 「連携協定締結記念・市民向け公開講座」を開講しました



2024年10月31日(木)、北広島市芸術文化ホールにて「連携協定締結記念・市民向け公開講座」を開講しました。

川村北広島市副市長と三国学長からご挨拶を頂いた後、テーマ①「歯周病と認知症」(歯学部・門貴司准教授)、テーマ②「歯の磨き方」(歯科衛生士専門学校・岡橋智恵専任教員)と題し、2部構成で講座を実施しました。

テーマ①では、歯周病と認知症の深い関連性と予防方法について、また、テーマ②では、歯を正しく磨くための道具(歯ブラシ・研磨剤など)の具体的な選び方と使用方法についての説明があり、参加者は熱心に傾きながら講師の話に聞き入っていました。

63名の北広島市民の皆さまにご参加いただきました。今後も引き続き、地域の皆さまの関心に合致し、健康増進に貢献できる講座を開講していく予定です。

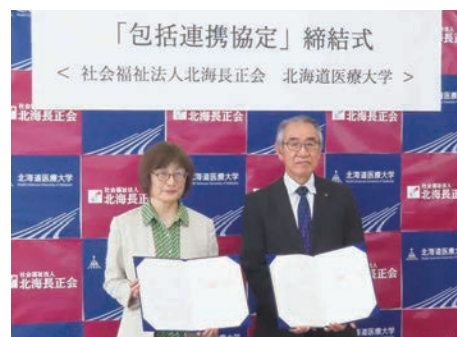
北広島市の社会福祉法人と包括連携協定を締結しました

2024年7月30日(火)、北海道医療大学は、北広島市にある「社会福祉法人北海長正会」および「社会福祉法人北ひろしま福祉会」と包括連携協定を締結いたしました。

両社会福祉法人とは、これまでとりわけ福祉の分野においてつながりがありましたが、大学として包括連携協定を結ぶことにより、さらに多くの分野での連携が可能となりました。両社会福祉法人とともに北広島市における地域貢献を目指します。

今後、本連携協定に基づく各種の連携事業を実施してまいります。事業実施が決まり次第、ホームページ等で詳細をお知らせいたします。

なお、本学と社会福祉法人との連携協定締結は「社会福祉法人きたの愛光会」「社会福祉法人ほくろう福祉協会」「社会福祉法人ゆうゆう」に続き計5件となりました。



2024年度に実施した北広島市との連携事業

・北広島市役所との会議(北広島市連携WG)・社会福祉施設との連携協定・KITAHIRO FESに北広島市「地域おこし協力隊」として学生派遣・ANAオープン共同出展・医療法人翔仁会秋祭りに学生派遣・「北広島住生活ミライ会議」開催・ジョブフェスinきたひろに職業体験ブース出展・Fビレッジハロウィンイベントに学生派遣・北広島市市民向け公開講座にて本学教員講座開講・北広島市介護サービス連絡協議会公開講座にて本学教員講座開講・三井アウトレットパーク札幌北広島にてデイサービス利用者との交流・北広島市デイサービス事業所にて利用者と交流

星槎道都大学(北広島市)と包括連携協定を締結しました

2024年12月4日(水)、星槎道都大学(北広島市)と包括連携協定を締結いたしました。締結式は北広島市庁舎で執り行われ、星槎道都大学飯浜浩幸学長と本学三国久美学長の署名により協定が締結されました。

本学は2028年4月に北広島市北海道ボールパークFビレッジ内に新キャンパスの設置を予定しています。同市内に所在する2大学で連携・協力しながら、北広島市をはじめとする地域社会に貢献し、さらなる発展に寄与できるよう、さまざまな協定事業に取り組んでまいります。

なお、締結式には北広島市上野正三市長がご出席され、両大学への期待の言葉をいただいています。



由仁町と包括連携協定を締結しました



2024年12月25日(水)、北海道医療大学は、由仁町と包括連携協定を締結いたしました。

今回の協定は、由仁町と北海道医療大学とが包括的な連携のもと、相互の資源を活用した連携を強化することを目的として締結されたものです。人的・知的資源の交流をはかるとともに物的資源を活用し、協力して地域貢献を目指します。今後、本連携協定に基づく各種の連携事業を実施してまいります。事業実施が決まり次第、ホームページ等で詳細をお知らせいたします。

なお、本学と地方自治体との連携協定締結は当別町、滝川市、苫小牧市、浜頓別町、北広島市に続き6件目となります。

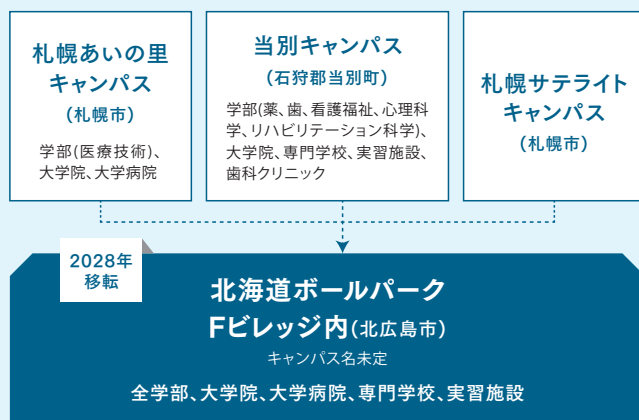
札幌刑務所精神障害受刑者処遇・社会復帰支援モデル事業に関する協定が締結されました

2024年4月22日(月)、札幌刑務所における精神障害受刑者処遇・社会復帰支援モデル事業に関して、北海道大学病院附属司法精神医療センター、矯正局、矯正研修所及び札幌刑務所の4者が、それぞれ連携協定を締結するにあたり、協定書締結式と関係者への内覧会が行われました。本学は外部協力機関となっており、来賓として、三国久美学長、社会福祉法人浦河べてるの家理事長で本学福祉マネジメント学科の向谷地生良特任教授、外部協力者として、福祉マネジメント学科の橋本菊次郎教授、奥田かおり講師、鈴木和助教、そして外部協力者で北海道作業療法士会から会長・事務局長とともに本学作業療法学科の浅野葉子講師が出席しました。



PICK UP

2028年、新キャンパスへ。



※薬用植物園、グラウンド等、一部施設は当別キャンパスに維持予定

本学は昨年10月に北広島市と、株式会社ファイターズスポーツ&エンターテインメントとともに、北海道ボールパークFビレッジ内を予定地とする大学キャンパス・病院新設などの計画について、三者基本合意を締結いたしました。この合意に基づき、医療とスポーツの連携強化による健康増進など、地域づくりに携わっていく予定です。今まで当別町や札幌市あいの里地区で行っていた地域との関わりは継続しつつ、北広島市など新たな地域とも連携していきます。学生の皆さんののびのびと勉強や学友会活動に取り組めるように、そして多職種連携教育のさらなる強化・拡充に向けて教学、施設設備、地域連携、女性活躍、医療機関など、さまざまなプロジェクトチームが立ち上がっています。